

50th Anniversary



吉田 有希子 [p]
連弾 フォーレ「小組曲」



金川 唯 [p]
リスト「コンソレーション」
「メフィストワルツ」

すみれ会 50周年記念 コンサート

2024年

7/7 日

13:30開演
13:00 開場



渋谷 文太郎 [Vo]
「パリの空の下」「愛の讃歌」他



北住 順子 [Vo]
「すみれ」「夢遊病の女」より
「ああ信じられない～思いも
よらないこの喜び」他



すみれ会 主宰 広野 光子 [p] モーツァルト
「ソナタK.V.330」



ルトウルミー・
谷口 玲理 [p]
ショパン「幻想ポロネーズ」



高橋 雅代 [p]
連弾 ラヴェル「ラ ヴァルス」

Sumire



会場 だいしほくえつホール

新潟市中央区東堀前通7-1071-1 [第四北越銀行本店] TEL 025-229-8111

全席
自由

一般 3,000円(当日3,500円)
学生 大学生以下
当日ともに 2,000円

主催

すみれ会

後援

国立音楽大学新潟県同調会
新潟・フランス協会
(株)ヤマハミュージックリテイリング新潟店

プレイガイド

新潟県民会館
コンチエルト 新潟市中央区西堀前通 1-700 TEL 025-225-0300
新潟日報メディアシップインフォメーションセンターえん

お問い合わせ

広野 TEL025-267-6071 [携帯 090-2310-7550]
北住 TEL025-268-1937

すみれ会50周年記念コンサート 出演者

広野 光子 Mitsuko Hirono (ピアノ)

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。故 君 芳子、故 伊東うた、故 ゴールドベルク・山根美代子、中井正子の各氏に師事。新潟大学管弦楽団とモーツァルトのピアノ協奏曲を共演。独奏、2台ピアノ、4台ピアノ、ピアノ三重奏などでコンサートに出演。毎年のおすみれ会発表会では、声楽、合唱、弦楽器、木管楽器、打楽器などの伴奏をする。新潟県音楽コンクールの審査員を長年務める。日本ピアノ教育連盟会員、中井正子日仏アカデミー会員。ピアノ教室「すみれ会」主宰、新潟市西区在住。

吉田 有希子 Yukiko Yoshida (ピアノ)

新潟大学教育人間科学部芸術環境創造課程、音楽表現コース卒業、同大学院修了。これまでに県内でのコンサートで独奏の他、声楽、弦楽器等の共演ピアニストとしてコンサートに出演している。ピアノを広野光子、渡邊三和子、相馬上子、田中幸治の各氏に師事。声楽を北住順子氏に師事。現在、新潟青陵大学短期大学部非常勤講師、女声合唱団「関屋コーラス」ピアニスト。新潟市中央区在住。

金川 唯 Yui Kanagawa (ピアノ)

新潟県新潟市出身。新潟大学教育学部芸術環境創造過程音楽コース卒業後、東京学芸大学大学院教育学研究科音楽教育専攻音楽コースを修了。これまでにピアノを長谷川光子、広野光子、鈴木賢太、木幡律子、中野孝紀の各氏に師事。新潟県音楽コンクール第50回記念コンサートへの出演や、母校の100周年記念式典にて卒業生代表としてピアノ演奏を行う。新潟市で開催されたラフォルジュルネにて、ソロと2台ピアノにての出演や、新潟市と東京都内で、ジョイントコンサートを定期的に企画・開催する。またコロナ禍においては、関東圏内の高齢者施設での無観客ライブ配信コンサートを開催し、メディアに取り上げられる。最近では移住先の佐賀県にて、保育園でのコンサートを複数回開催し、幼いときからクラシック音楽に触れる場づくりを行っている。

渋谷 文太郎 Buntaro Shibuya (シャンソン)

1995年、京都で堀内周氏に出会い、シャンソンを師事。その後、古谷充氏にジャズヴォーカルを、声楽を太田みどり氏、立花敏弘氏に師事。1998年より歌手活動、京都四条「南座」でのシャンソンフェスティバルをはじめ、数々のコンサートに参加。2006年、都内初リサイタル。以降毎年、東京、京都、郷里である新潟の他全国各地でコンサートを開催。2013年には日本最大豪華客船「飛鳥II」日本海クルーズにて船上コンサート。2018年、20周年コンサートを東京・草月ホールと故郷の新潟市で開催。2019年1月には、豪華客船「ばしふいっくびいなす」のアジアクルーズにて、初の海外・船上公演。日本テレビ系列・テレビ新潟「夕方ワイド新潟一番!」にて2009年より10年間出演。2018、19年に、20周年記念として通算7枚目となるCDアルバム2種発売。シャンソン・カンツォーネにとどまらず、映画音楽、ミュージカルと幅広いプログラムのコンサートに挑戦。2023年は活動25周年を迎え、新潟県民会館大ホールにて、にいがた音楽鑑賞協会主催の「文太郎コンサート2023」が開催された。独自の世界観を構築する、本格派男性ヴォーカリストである。

北住 順子 Junko Kitazumi (ソプラノ)

国立音楽大学教育音楽学科第1類卒業。卒業時に岡本賞を受賞。声楽を管家美保子、前多孝一、釜洞祐子氏に師事。ピアノを広野光子、石関舒子氏に師事。リサイタル2回、オペラ、第九ソリストなど様々な演奏会の舞台に立ち研鑽を積む。オペラ公演では「フィガロの結婚」のスザンナ、「魔笛」の夜の女王、パミーナ、侍女、「コジ・ファン・トゥッテ」のデスピーナ、「ドン・ジョヴァンニ」のドンナ・アンナ、「てかがみ」ヒロイン亮子などの各役で出演。現在、ピアノ、声楽、ソルフェージュ、合唱の指導をするとともに、演奏活動も行っている。近年ではカワイウタのコンクール、新潟県音楽コンクールの審査員としても携わる。長月の会(ピアノ、ソルフェージュ)、ランキユラスの会(声楽)主宰。新潟日報カルチャーセンター・メディアシップ教室講座「オペラへの招待」講師。新潟青陵大学及び新潟青陵大学短期大学部非常勤講師。新潟市西区在住。

高橋 雅代 Masayo Takahashi (ピアノ)

県立新潟中央高等学校普通科卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。県立新潟中央高等学校音楽科ピアノ非常勤講師、(株)ユーロピアノ他ピアノ・ソルフェージュ講師を経て渡露。ロシア国立グネーシン記念音楽アカデミーを優等付きで卒業。ロシア国家資格試験を全優で及第した。ピアノ独奏を小林仁、荻野千里、故園田高弘、V.M.トロップ、室内楽をE.Y.バグロウヴァ、歌曲伴奏をE.E.ストリコフスカヤ、ピアノ教育をA.V.マリニコフスカヤ、故B.L.クレメンシュタイン各氏に師事した。1995年JILA音楽コンクール入選記念演奏会(東京)、十勝音楽祭新人演奏会(北海道)で初リサイタル出演。自主公演に「野毛山の森の音楽会(横浜・16回)」「PianizmiX!(東京・3回)」等がある。新潟では2022年から細野祥子氏と「楽しい音楽講座」シリーズを始動。音楽教育に携わりながら各地で演奏、講座を展開している。新潟市中央区在住。

ルトルミー・谷口 玲理 Reiri Taniguchi Letourmy (ピアノ)

新潟清心女子高等学校卒業。国立音楽大学ピアノを小島満里氏、伴奏法を大石正治氏に師事。同大学院柳川守氏に師事。修了後渡仏。パリ・エコール・ノルマル音楽院で、コルトーの愛弟子であったジャンニ・ボンジャン氏に師事し、修了する。1983年ピティナピアノコンクールで銀賞受賞。1992年新潟県音楽コンクールで大賞受賞。1998年コンクール・ナショナル・ムジーク・ドゥ・フランス1位受賞。2002年コンクール・ピアニスティコ・ユーロペオ・ヴィッラフランカ・ティレーナ 満場一致で大賞受賞。2016年 Concours Musical de France, concours international de piano à Paris アナ・ボツエロ氏と連弾部門で2位受賞。日本、フランス、イタリア、イギリス、スペイン、モロッコなどでソリスト、室内楽奏者として招待される。新潟では、だいしほくえつホール、新潟市音楽文化会館、リゅーとびあなどで独奏。また、モーツァルト、ベートーヴェン、サン・サーンスのピアノ協奏曲を新潟室内合奏団、マリー・ル・ロワ市オーケストラと共演。2010年作曲家(フルーティスト)ジャック・リユー氏の作品に対し、ピアニスト側からの音楽表現、指使い等作業を共にし、出版される。2014年作曲家(フルーティスト)ジャック・リユー氏の作品アルバム「東から西へ」の録音で共演する。2020年 百人一首トリオ・トウシェ(ヴォーカル、ギター、ピアノ)オリジナルCD百人一首全曲の録音がスイスのレコード会社Galoからリリースされる際に、ピアノ演奏、作曲や編曲としても携わる。ピアノを小池朋子、遠藤吉比古、村山和子、一木真実、広野光子、相馬上子、渡辺健二、臼井康雄、ダン・タイ・ソン、フランス・クリダ、の各氏に師事。声楽を石本陽子氏に師事。